

第54回 青年能

壬喜多流

半部
是界
金子龍晟
谷友矩

令和5年 9月23日(祝・土)
13:00開演(12:00開場)
矢来能楽堂

主催:公益財団法人十四世六平太記念財団
協力:一般社団法人喜多流職分会
助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創業団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



チケットご購入のご案内

発売日:令和5年7月24日(月)

一般前売券 4,500円・当日券5,000円

学生前売券 2,000円・当日券2,500円 ※25歳以下、要学生証提示 ※全席自由席

会場・矢来能楽堂 東京都新宿区矢来町60番地 TEL03-3268-7311

公演のお問い合わせ・公益財団法人十四世六平太記念財団 TEL03-3491-8813

●インターネット (24時間対応、要登録・無料)

発売日:令和5年7月23日(日)

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>

[お受け取り・お支払い]

①セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

●電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813

(午前10時~午後6時 休館日あり)

[お受け取り・お支払い]

①セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

②郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

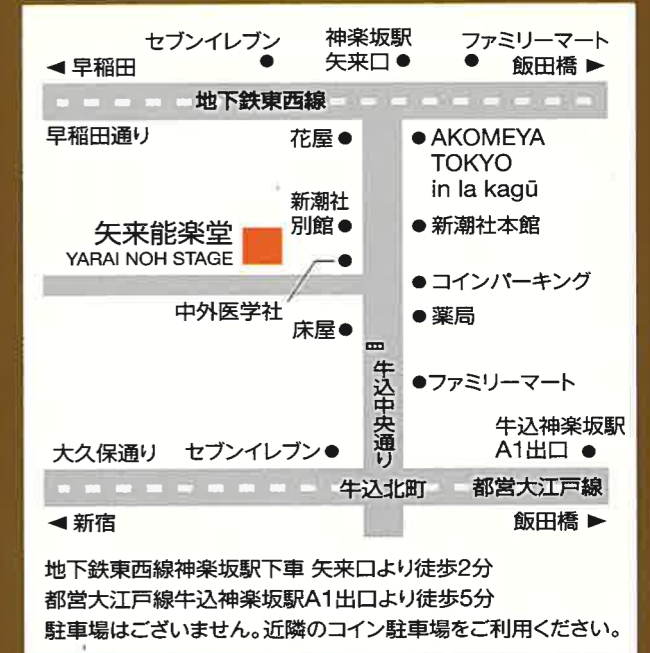
●各同人でもチケットを受付しております。

※お受け取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。
ご予約の際ご案内いたします。
※ご予約いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。

●次回喜多流青年能予告

令和6年5月25日(土) 13時始 矢来能楽堂

籠 高林昌司
杜若 金子龍晟



* ご注意

- ・公演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真ビデオ撮影及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断り致します。
- ・お席を離れる場合は貴重品お手回り品にご注意ください。盗難紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

矢来能楽堂

<https://yarai-nohgakudo.com/>



番組

仕舞 経政 大村稔生
竹生島 大島伊織
難波 高林昌司

金子龍晟
佐藤寛泰
塩津圭介
佐藤陽

後シテ・夕顔の上の霊
前シテ・里女 谷友矩

能半部

ワキ・僧 御厨誠吾
間・五条辺の者 高澤祐介

大鼓 佃良太郎
小鼓 住駒充彦 笛 杉信太郎

後見 中村邦生
金子龍晟

地謡 高林昌司 粟谷浩之
塩津圭介 高林呻二
友枝真也 狩野了一
狩野祐一 粟谷充雄

休憩二十分

狂言 宗八

シテ・宗八 三宅近成

アド・有徳人 三宅右矩
小アド・酒屋 金田弘明

休憩十分

能 是界

シテ連・太郎坊 狩野祐一
前シテ・是界坊 金子龍晟

ワキ・比叡山の僧 殿田謙吉
ワキ連・従僧 小林克都
ワキ連・従僧 御厨誠吾
間・飯室僧正坊の能力 前田晃一

大鼓 亀井洋佑 太鼓 金春惣右衛門
小鼓 清水和音 笛 栗林祐輔

後見 金子敬一郎
大島伊織

地謡 高林昌司 大島輝久
佐藤寛泰 内田成信
佐藤友枝 雄人
谷友矩 佐々木多門

附祝言

終了予定 午後5時頃

半部(はしとみ)

北山の雲林院に住む僧がひと夏かけた修行を全うする頃、毎日供えてきた花の供養を行っていた。すると夕暮れ時に女がひとり現れ一本の白い花を供えた。僧が、ひととき美しく可憐なその花の名は何かと尋ねると、女は夕顔の花であると告げる。僧が女の名を尋ねるとその女は名乗らず五条辺りの者の霊だと言いつつと花の陰に消えてしまう。

里の者から、光源氏と夕顔の君の恋物語を聞いた僧は先刻の言葉を頼りに五条あたりを訪ねる。そこには、昔のままの佇まいで半部に夕顔が咲く荒ら屋があり僧が菩提を弔おうとすると、半部が開き夕顔の上の霊が現れる。夕顔の霊は、光源氏との恋の思い出を語り、舞を舞う。そして僧に重ねて弔いを頼み、夜が明けきらないうちにと荒ら屋の中へと姿を消す。そのすべては、僧の夢の中の出来事であった。

〈約八十五分〉

宗八(そうはち)

有徳人が僧侶と料理人を雇おうと高札を掲げる。そこへ出家した元料理人と料理人になった元僧侶が雇われに訪れ、それぞれ仕事を云い付けられる。しかし互いに不慣れな二人は、相談の上仕事を取り替えることとなるが...

〈約三十分〉

是界(ぜがい)

中国の天狗の首領、是界坊は唐土で仏教の聖地にいる慢心する者たちを次々と天狗道に引き込んだ。次は日本の仏教を墮落させようと思いい京都・愛宕山の太郎坊のもとを訪れる。二人は日本の天台山である比叡山を標的にし魔道を広めようとする。相談するうち不動明王の威力に怯えるものの、覚悟を決めて比叡山に向かい雲に乗って飛び立って行く。

比叡山の僧が勅命を受け都に向かおうとするが、天狗となって現れた是界坊が起こした大風に襲われる。それに対抗して僧正も祈ると、不動明王が仏法を守護する神々を引き連れて現れ是界坊へ襲いかかる。さらに日本の神々も来臨し風を吹かせ、是界坊の飛行の技も破られ、地に落ちる。力尽きた是界坊は雲の中へと逃げ去るのであった。

〈約八十分〉